

教授以下、学生十八名参加。

新入会員歓迎会を行なった。

仏教学会

国史学会

真宗学会

◇新入会員歓迎講演会・並びに総会

五月六日(水) 午後四時より

於 図書館講堂

歓迎講演『真宗興隆』 寺川教授

新学会長細川教授の挨拶、学会員の歓迎の辞、新入会員の謝辞等を以て歓迎会を終え、続いて総会にうつり、五十五年度の会務・会計報告・今年度の学会事業について審議した。尚学会費については今年度より正会員一七〇〇円・賛助会員二〇〇〇円と改定されることとなった。

学会長の開会と歓迎の辞に続き、諸先生の挨拶と自己紹介がなされた。成就院の新緑の庭園を拝見しながらの爽やかな会となった。

◇仏教学会新入会員歓迎会

五月九日(土) 午後一時三〇分より

於 清水寺成就院

◇新入会員歓迎史蹟踏査

五月七日(木)

午後一時半より大報恩寺(千本釈迦堂)

本堂にて新入会員歓迎会開催。その後史蹟踏査にうつり、大報恩寺、石像寺(釘拔地藏)、引接寺(千本ゑんま堂)を見学。千本通に沿って庶民信仰を集めた寺院を踏査した。

参加 柏原教授、堅田教授、佐々木(孝)

助教授、豊島専任講師、木場助手、参加学

生(院生含) 六十名。

日本仏教史学会

◇日本仏教史学会新入生歓迎会

※史蹟踏査 五月七日(木) 一時半

西本願寺御影堂・虎の間・浪の間・書院

・飛雲閣・唐門など。

龍谷大学の早島有毅氏に御案内いただいた。

その他、島原・角屋を見学。

参加 大桑助教、佐々木(令) 専任講師、

草野特研員、院生・学生二十八名。

社会学会

◇総会及び新入会員歓迎会

五月二十一日(木)

於 みやこ島

出席者 池田教授・高橋教授・志水助教

・千葉助手・学生三十名。

新役員決定、会計報告、活動報告に続き、

五月三十一日(日)

文学部三・四回生細川ゼミが、「山の念

仏を尋ねて」というテーマで横川中堂・恵

心堂・靈宝館・黒谷青龍寺・釈迦堂を見学

し、指導教員のもと研修を行なった。細川

※歓迎会（六時）於 嬉し乃

参加||北西教授、名畑教授、大桑助教、

佐々木（令）専任講師、草野特研員、院生

・学生三十八名。

◇三回生研究旅行

北陸方面

五月十六日（土）～十七日（日）

一日行程||羽咋市、永光寺（曹洞宗）、妙成寺（日蓮宗）、金沢泊。

二日行程||真宗連合学会聖跡巡拝に参加。

金沢東別院、若松本泉寺、城端善徳寺、親

鸞聖人展（高岡市美術館・博物館）

参加||大桑助教、学生七名。

国文学会

◇『文芸論叢』第一六号発行

目次

榊堂報恩||『栖隱集』刊行まで―

水田紀久

アララギ歌風の変遷―赤彦より文明へ―

有田静昭

厚誉春鶯の著述の性格

聖徳太子伝と能―『守屋』の本説―

後小路薫
阿部泰郎

白居院の「斎戒」詩―乾―

平野頭照

資料紹介

立圃自画歌仙絵色紙

山本唯一

◇春季国文学研修旅行

五月二日（金）・二三日（土）

研修地||敦賀・小浜

宿泊地||小浜市、小浜ロッヂ

参加者||山本・渡辺教授、片岡助教、喜多川・石橋・入部専任講師、後小路助手。

学生三十余名。

短期国文科

◇春季史蹟見学ならびに補導懇談会

*一回生ABクラス、五月十八日（月）

宇治・黄檗方面へ。石橋・入部両専任講師以下、学生五十余名参加。

*一回生CDクラス、五月十八日（月）

嵯峨野・嵐山方面へ。喜多川専任講師、沙加戸助手以下、学生五十余名参加。

*二回生ABクラス、五月二十五日（月）

大津・三井寺方面へ。渡辺教授、片岡助教以下、学生四十余名参加。

*二回生CDクラス、五月二十五日（月）

三井寺・石山寺方面へ。喜多川専任講師、

沙加戸助手以下、学生四十名参加。